

平成22年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	婦人保護更生事業費	4	所属	健康福祉部	子ども家庭課	家庭福祉 G		
福井元気宣言の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 S32年度 経過年数 54年	事業終了 予定年度 一年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 売春防止法に基づき「要保護女子」についてその転落の未然防止と保護更生を図ること、および配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律に基づき「暴力被害女性」の保護を図る。

[事業内容]
 (1) 要保護女子等に関する相談、調査、判定および更生指導
 (2) 要保護女子等の一時保護
 (3) 福井県婦人福祉協議会が行う事業に要する経費に対して補助
 (4) 女性相談強化事業(22時までの相談対応)

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	2,825	2,818	2,877	3,697	5,882	22.4%		
2月現計予算額の推移	2,812	2,822	2,877	3,589	6,169	24.7%		
決算額の推移	2,810	2,816	2,752	2,900		1.1%		
事業効果の推移	活動指標 相談指導件数	912	884	1,420		28.8%		I
	成果指標 一時保護実人数	62	73	80	66	3.3%		II
	一時保護のべ人数	691	1,677	1,455	944	31.5%		I
計画の達成状況	[目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []							

区分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	6,169		
財源内訳	国庫	2,683	平成21年度は福井県婦人福祉協議会50周年記念事業へ補助。 平成22年度から、総合福祉相談所に「夜間女性相談員」を配置。
	その他特定財源		
	一般財源	3,486	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 要保護女子等に対して相談指導を行うとともに、必要に応じて一時保護が行われており、婦人福祉のために寄与している。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	
	<input checked="" type="checkbox"/> 継続		<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 最近増加している配偶者からの「暴力被害女性」に適切に対応するためにも継続して実施する。		<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	
			見直し額	千円		

平成 22 年度 事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	婦人相談員費	含まれる事業数	1	所属	健康福祉部	子ども家庭課	家庭福祉 G		
福井元気宣言の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 S31 年度 経過年数 55 年	事業終了 予定年度 ー 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 DVによる暴力被害女性を含め要保護女子の相談に応じ、その転落防止と保護を図る。

[事業内容]
 女性相談員にかかる人件費および活動費
 婦人相談所（総合福祉相談所）に1名、県健康福祉センターに4名配置

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	17年度	18年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	15,716	15,407	15,344	15,941	15,590	△ 0.2%		
2月現計予算額の推移	15,806	15,292	15,371	15,784	15,842	0.1%		
決算額の推移	15,708	15,421	15,361	15,641		△ 0.1%		
事業効果の推移	活動指標 相談員人数	5	5	5	5			II
	成果指標 相談件数	1,210	1,737	1,873		25.7%		I
計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []								

区分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	15,842	平成18年度～ 市町村合併により市福祉事務所へ業務が移行することから、18年度からは相談員が1名減（坂井市）。 平成22年度～ 相談員の報酬単価見直し	
財源内訳	国庫	3,343	
	その他特定財源	1,676	
	一般財源	10,823	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 要保護女子等に対して適切な相談指導を行っている。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 近年深刻化しているDV問題への対応および要保護女子の発見、相談、指導に対応する必要があるため継続する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成22年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	すみずみ子育てサポート事業	含まれる事業数	1	所属	健康福祉部	子ども家庭課	子ども・子育て支援 T	
事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H16年度 経過年数 7年	事業終了 予定年度	年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井元気宣言の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な社会] <input type="checkbox"/> 無 政策 [女性活躍社会]							

[事業目的]
近年の少子化や核家族化の進行に伴う家族形態の変化および都市化の進展に伴い、家族や地域社会が担ってきた子育て支援機能が低下してきていることから、既存の子育て支援制度では補いきれないきめ細かなニーズに柔軟に対応する。

[事業内容]
以下のサポート事業に対し補助する。
実施主体 市町
対象経費 一時的保育サービス、保育所等への送り迎え、家事代行サービスに要する経費
(1) 対象事由 残業、就職活動、疾病、事故、冠婚葬祭、学校等の公的行事への参加等、一時的に子育てに対する支援が必要となる場合
(2) 利用対象者 小学校3年生以下の児童を養育する者
(3) 補助対象時間 児童一人あたり月100時間未満
(4) 補助基準額(上限) ①サービス利用料 350円/時間 ②保険料 400円/人
※ただし、第3子以降3歳未満の児童にかかるサービスに限り①700円/時間
補助率 ①県1/2 (市町村1/2) ②県10/10

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	7,003	20,867	26,484	44,138	47,116	74.6%			
2月現計予算額の推移	19,707	24,078	43,303	48,408	51,829	30.2%			
決算額の推移	18,213	23,538	42,186	46,834		39.8%			
事業効果の推移	活動指標 実施市町村数	10	12	12	16	16	13.3%		I
	成果指標 のべ利用数	23,007	28,627	44,540	44,978		27.0%	平成20年度目標 29,000人	I
計画の達成状況 [目標名]	すみずみ子育てサポート事業利用者数					21年度整備水準 [44,978] / 整備目標	22年度 [45,000] = [100.0%]		

区分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	51,829	平成22年度～	
財源内訳	国庫	47,116	補助対象時間を1日8時間以内から、月100時間未満に改正 実施施設は認可外保育施設の届出を行うことを補助の条件とした(派遣型の場合、県の実施する研修(H22～)を受講すること) 平成23年度～ 1児童あたり、利用限度時間を100時間から70時間へ改正
	その他特定財源		
	一般財源	4,713	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 利用時間の延長や保険料の負担軽減策を実施し、子育てしやすい環境づくりに寄与している。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 保護者の病氣や冠婚葬祭など一時的に子育てに対する支援が必要になったときのサポート制度の需要は大きいことから継続することとする。しかし、一時的な保育という事業の趣旨に鑑み補助対象とする利用時間を適正にする。	評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他	見直し額 △ 4,339 千円
-------	---	--	--------------------

平成 22 年度 事 務 事 業 カ ル テ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	次世代育成支援計画推進事業	含まれる事業数	1	所 属	健康福祉 部	子ども家庭 課	子ども・子育て支援 T		
福井元気宣言の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な社会 <input type="checkbox"/> 無 政 策 [女性活躍社会]			事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> その他	事 業 開 始 年 度 H22 年度 経過年数 年	事業終了 予定年度 H26 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 「第二次福井県元気な子ども・子育て応援計画」の目標を達成するために、地域の子育て支援関係者や、企業関係者、教育関係者等が計画に基づく各種事業の取組方策の検討を行い、社会全体で子育てを応援する取組みを推進する。

[事業内容]
 ○「第二次福井県元気な子ども・子育て応援計画推進会議」の開催
 ・元気な子ども・子育て応援計画に掲げた施策を着実に推進し、構成団体の主体的な活動実践を図るための協議を行う（年2回）。
 委員：9名（地域の子育て支援関係者、企業関係者、教育関係者、労働団体関係者、行政関係者等）

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移					423					
2月現計予算額の推移					423					
決算額の推移										
事業効果の推移										
活動指標	会議開催回数				2					
成果指標										
計画の達成状況	【目標名】		年度整備水準 []	整備目標	年度 []	= []

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	423		
財源内訳			
国 庫			
その他特定財源			
一 般 財 源	423		

[事業の評価]

所属の	[活動指標、成果指標に対する評価] 地域社会を構成する企業や民間団体などの関係者と情報交換や意見交換を行うことで、応援計画に掲げた施策の円滑な活動が図られた。	評 価 に 基 づ っ て 今 後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他
方針	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 第二次福井県元気な子ども・子育て応援計画は、行政だけでなく、企業や民間団体、学校、住民などの地域社会を構成するすべてのものが役割を担い推進していくものであるため、企業や民間団体等との連携の場として、本事業は大変重要なものなので継続する。		見直し額	千 円	

平成22年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	企業の父親子育て奨励事業	含まれる事業数	1	所属	健康福祉部	子ども家庭課	子ども・子育て支援 T				
福井元気宣言の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な社会] <input type="checkbox"/> 無 政策 [女性活躍社会]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H17年度 経過年数 6年	事業終了 予定年度	年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 従業員が仕事と子育てを両立できるよう労働環境の整備に取り組み、特に仕事中心となっている父親の家事・育児への参画を応援する取組みを進める企業を表彰することで、父親子育て応援企業の普及・拡大を図る。

[事業内容]
 ・小学生以下の子どもがいる男性社員の子育て支援に積極的に取り組み、成果が認められる企業を募集し、選考委員会において選考の上、「父親子育て応援企業」として表彰する。
 ・表彰企業に対しては、
 ①中小企業育成資金（一般）を利用した際の保証料について全額補給
 ②県の入札参加資格における審査項目として評価
 ③父親子育て応援企業として広報

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	1,273	1,273	1,271	484	261	△ 27.1%		
2月現計予算額の推移	1,273	1,273	1,271	484	261	△ 27.1%		
決算額の推移	1,120	1,192	1,211	83		△ 28.4%		
事業効果の推移	活動指標 表彰企業数	6	5	5	8	6	4.6%	II
	成果指標 制度を利用した男性社員数	46	19	151	45		188.6%	I
計画の達成状況	[目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []							

区分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	261		
財源内訳		・21年度に企業の父親子育て応援をさらに促進するため、父親子育て応援企業取組み事例集を作成し、企業の経営者等を対象とした研修会を開催した。	
国庫			
その他特定財源			
一般財源	261		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 男性の子育て応援する職場環境づくりに取り組む企業を募集、表彰することで、企業の子育て応援の意識を高め、仕事と家庭の両立を支援する取組みの普及を図った。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 働きながら子育てしやすい労働環境づくりに向けた企業の取組みを促進することは重要であることから継続する。 また、父親の育児参加促進を総合的に推進するため、父親の育児参加促進事業と統合する。	評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了 <input checked="" type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他	見直し額 千 円
-------	--	--	----------

平成22年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	子育てマイスター地域活動推進事業	含まれる事業数	1	所属	健康福祉部	子ども家庭課	子ども・子育て支援 T	
福井元気宣言の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な社会] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [女性活躍社会]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H17年度 経過年数 6年	事業終了予定年度 年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 地域で子育て中の保護者が気軽に相談できる環境を整備するため、子育てに関わりのある有資格者を、県が「子育てマイスター」として認定登録し、活動を支援する。

[事業内容]
 (1) 子育てマイスター登録・広報
 社会貢献を望む子育てに関わりのある有資格者を募集し、子育てマイスターとして認定登録および制度の県民への周知
 (2) 子育てマイスター活動
 ① 子育てマイスターをラジオ番組の育児相談アドバイザーとして派遣し、専門化としてのアドバイスを実施
 ② 乳幼児と保護者が一緒に集える場を提供し、子育てマイスターを活用する経費に補助する。(負担割合：県1/2 市町1/2)
 (3) 研修会の開催
 子育てマイスター研修会の開催

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	5,196	5,438	5,690	5,468	4,776	△ 1.8%		
2月現計予算額の推移	5,196	5,438	5,428	4,607	4,776	△ 1.7%		
決算額の推移	3,718	4,572	4,904	3,668		1.7%		
事業効果の推移	活動指標 実施市町数	12	14	14	14	5.6%		I
	成果指標 子育てマイスター登録者数	406	430	440	480	5.8%		I
	子育てマイスター活動日数	6,297	6,660	9,079	4,601	△ 2.4%		III
計画の達成状況	【目標名】 子育てマイスターを知っている人の割合		20年度整備水準 [30%] / 整備目標		H26年度 [50%] = [60%]			

区分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	4,776		
財源内訳	国庫	3,772	
	その他特定財源		
	一般財源	1,004	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 約480名を子育てマイスターとして登録し、育児相談アドバイザーとしてラジオ番組へ出演、地域における育児相談会への参加などさまざまな活動を行い、子育てに関し、気軽に相談できる環境の整備が図られた。	評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他	見直し額 千 円
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 子育てに関係の深い有資格者がボランティアとして活動していただくことにより、地域社会全体で子育てを支援する環境づくりを図る必要があることから継続する。なお、今後より一層活動の機会や場所を確保し、県内各地域における活発な活動を促進していく。		

平成22年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計
	<input type="checkbox"/> 特別会計 ()
	<input type="checkbox"/> 企業会計 ()

事業名	父親の育児参加促進事業	含まれる事業数	1	所属 事業区分	健康福祉部		子ども家庭課		家庭福祉 G		
					<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年	H22年度 経過年数 年	事業終了 予定年度	年度	事務区分

[事業目的]
 子育ては、父親・母親が共同して行う必要があるが、母親に過重な負担がかかっているのが実情であり、父親の育児参加が必要である。
 このため、初めて子どもをもち父親になる人たちに対して、父親の育児の体験談や父親になる心構えを伝えるガイドブックを作成して、育児の楽しさを伝えるとともに、父親の育児参加につながる組織結成（父親クラブ）への働きかけを行い、父親の育児参加の促進を図る。

[事業内容]
 (1) 「新米パパ子育てブック」作成活用事業
 ① パパの子育て奮闘体験談の募集
 ② 「新米パパ子育てブック」の作成・活用（作成については、仁愛短期大学に委託し、作成委員会を開催して作成）
 (2) 父親クラブ支援事業
 父親の育児参加を促進するため、父親クラブの活動支援を行う。
 ① 組織結成の働きかけ（22年度～）子育てに熱心な父親を募り、市町と連携して父親クラブ結成へ働きかけを行う。
 ② 活動の支援（23年度～）結成された父親クラブが行う活動に対し助成を行う。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移						1,505			
2月現計予算額の推移						1,505			
決算額の推移									
事業効果 の推移	活動指標 策定委員会開催回数					4			
	成果指標 新米パパブック配布数					4,000			
計画の達成状況		【目標名】 父親クラブで活動する父親の人数		21年度整備水準 [0人] / 整備目標		26年度 [500人] = [0%]			

区分		平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)		1,505		
財源内訳	国庫			
	その他特定財源	1,505		
	一般財源			

[事業の評価]

所属の方針	〔活動指標、成果指標に対する評価〕 新米パパブック「パパチケット」の作成にあたっては外部の専門家などの意見や県民からのニーズを把握し作成できた。また、作成した「パパチケット」については、迅速に市町に配布し、子どもの出生時に配布できるようにした。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	〔今後の事業展開に関する考え方、見直し内容〕 パパチケットについては、市町や県民からも講評であり、初めて父親になる方の育児参加の意識を高めるためにも重要なものとなっているため、今後も継続する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額		千円

平成 22 年度 事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	「ママ・ファースト運動」推進事業	含まれる事業数	1	所属	健康福祉部	子ども家庭課	子ども・子育て支援 T	
事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H19年度 経過年数 4年	事業終了 予定年度	年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井元気宣言の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な社会] <input type="checkbox"/> 無 政策 [女性活躍社会]							

[事業目的]
 企業、地域社会、行政が一体となって子育てを応援する取組みを行い、子育てにやさしい福井の実現を目指す県民運動「ママ・ファースト運動」を、官民共働により展開する。
 ・病院やスーパー、公共交通機関等で妊婦・子ども連れの家族を優先する県民運動を展開する。
 ・子ども3人以上の世帯等を対象とした割引・特典サービスを実施する店舗を募集し、企業の参画により子育て家庭を応援する。(すまいるFカード事業)

[事業内容]
 ○ママ・ファースト運動普及啓発事業
 ・運動強化月間(11月)における街頭キャンペーン、パネル展の開催
 ・学校出前講座の開催(対象:中学生・高校生 5校)
 ・雑誌連載コラムの実施(10回程度)
 ・ポスター掲示、チラシ配付
 ○ママ・ファーストの店推進事業
 ・子ども連れ優先席など子ども連れ家族対象の優待サービスや遊び場スペースの設置といった子育てにやさしい店舗づくりを実施
 ・子育て応援の店ステッカー掲示、取組内容の紹介(ガイドパンフ、ホームページ)
 ・協賛店舗で子どもが3人以上いる世帯を対象に割引・特典を実施(すまいるFカード事業)
 対象者に協賛店舗、ママ・ファースト運動の取組内容を掲載したガイドパンフを配布するとともに、ホームページにおいても情報提供
 協賛店においてカード提示することで割引・特典を実施
 実施主体:ふくいウェルフェア事業実行委員会(商工会議所連合会、商工会連合会、県など)

[予算額および指標の推移等] (単位:千円)

区分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移			2,587	2,637	4,173	30.1%		
2月現計予算額の推移		5,790	2,587	16,660	4,173	137.9%		
決算額の推移		5,642	2,112			△62.6%		
事業効果の推移	活動指標 推進協議会開催日数		2	2	1	△25.0%		IV
	成果指標 協力店舗数		705	822	1,814	49.7%	22年度目標 1900店	I
計画の達成状況	【目標名】 ママ・ファースト運動協力店舗 21年度整備水準 [1814店舗] / 整備目標 22年度 [1900店舗] = [95.5%]							

区分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位:千円)	4,173	・21年度は、高校生に対する普及啓発の強化を図るため、授業を活用してママ・ファースト運動の啓発を図る。 ・21年度から11月を運動強化月間に位置付け集中的に普及啓発を図る ・22年度から「ママ・ファースト運動」推進協議会は、福井県元気な子ども・子育て応援計画推進会議と統合	
財源内訳			
国庫			
	1,685		
一般財源	2,488		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 「ママ・ファースト運動」を県民運動として広めるため、該当広報活動等を行いPRに努めた。運動の一環として進めた「すまいるFカード事業」では約1,205店の協力が得られ、ママ・ファースト運動協力店としては、2030店舗の強力が得られた。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 見直し額	<input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他 千円
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 「ママ・ファースト運動」を広く展開し子育て家庭を社会全体で応援していくため、広く企業の参画を求め、子育てを応援する意識を高めていく必要があるため継続する。				

平成22年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計
	<input type="checkbox"/> 特別会計 ()
	<input type="checkbox"/> 企業会計 ()

事業名	イベントキッズナーサリー整備事業	含まれる事業数	1	所属	健康福祉部		子ども家庭課		子ども・子育て支援 T		
				事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年	H22年度 経過年数 年	事業終了 予定年度	年度	事務区分

[事業目的]
公共施設におけるコンサートや講演会などのイベント開催時に臨時で子どもを預かることができるよう託児サービス実施場所を整備し、子育て期間中でも気軽に楽しめる環境を整備する。

[事業内容]
既存の公共施設における、託児サービス実施場所の整備に要する経費を助成する。
(整備計画)
備品整備については、平成22年度に整備(安心こども基金を活用)
施設整備について、県有施設は平成22年度、平成23年度に1施設ずつ整備予定
(22年度:県立音楽堂、23年度:サンドーム福井)

[予算額および指標の推移等] (単位:千円)

区分		17年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移						4,725			
2月現計予算額の推移						3,059			
決算額の推移									
事業効果 の推移	活動 指標	整備箇所数				11			
	成果 指標								
計画の達成状況 [目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標					年度 [] = []		

区分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位:千円)	3,059		
財源内訳	国庫		
	その他特定財源	3,059	
	一般財源		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] コンサートやイベントなど、子ども連れの方が参加する催事を行う県内の公共施設において、託児サービスができる環境の整備が図ることができた。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 22年度において、各施設が積極的に実施し、主な公共施設では、託児サービスが可能となったため、今年度で廃止する。		<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額	△ 4,725 千円	

平成22年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計
	<input type="checkbox"/> 特別会計 ()
	<input type="checkbox"/> 企業会計 ()

事業名	地域住民による子育て応援推進事業	含まれる事業数	1	所 属	健康福祉 部		子ども家庭 課		子ども・子育て支援 T		
				事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年	H22年度 経過年数 年	事業終了 予定年度	年度	事務区分

[事業目的]
都市化・核家族化の進行に伴い、地域社会のつながりが希薄化し、これまで地域社会が担ってきた子育て支援機能の低下が懸念されている。そこで、地域社会のつながりが薄い地域において、小学校区を単位として、地域住民が子どもや子育てに関心を持ち、地域全体で子育てを応援する環境をつくる。

[事業内容]
①地域子育て応援会議の設置（実施主体：市町）
②地域住民による子育て応援実践、取組みの強化（実施主体：市町）
○子育てマイスターによる子育て家庭のサポート
○地域住民による子育て応援の促進
○世代間交流の活動の促進
③研修会・交流会開催（実施主体：県）

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		17年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移						23,941			
2月現計予算額の推移						3,211			
決算額の推移									
事業効果 の推移	活動指標	実施市町数				5			
	成果指標	子育てマイスターによる講座等への延べ参加者数							
		活動や交流会に参加した住民の延べ人数							
計画の達成状況 [目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標					年度 [] = []		

区 分		平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)		3,211		
財源内訳	国 庫			
	その他特定財源	3,211		
	一 般 財 源			

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 5市町6地区において事業を実施した。	評 価 に 基 づ く 今 後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 地域の子どもや子育てを応援する環境整備は、子どもの育ちや子どもを生み、育てやすくするために重要であり、継続する。ただし、22年度は1年目ということで、人件費を補助対象としていたが、23年度以降は活動費のみの補助とする。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
<input type="checkbox"/> 整理統合			<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他	
見直し額			千 円		

平成22年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	働く人と経営者による両立支援活動推進事業	含まれる事業数	1	所属	健康福祉部	子ども家庭課	子ども・子育て支援Ⅰ		
福井元気宣言の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有→ビジョン〔元気な社会〕 <input type="checkbox"/> 無政策〔女性活躍社会〕			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H22年度 経過年数 年	事業終了 予定年度 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

【事業目的】
 共働き世帯の割合や女性の就業率が全国一の本県においては、子育て中の従業員にとって仕事と子育ての両立が可能な柔軟な働き方が選択できることが重要である。今後は、制度が整備されるだけでなく、より実効性のある両立支援の取組が進むよう、従業員と経営者が協力して実践する両立支援の内容を「両立支援宣言」として宣言し、会社全体で実践する取組を普及・推進する。

【事業内容】
 (1) 両立支援宣言に向けた経営者と従業員の意識改革
 ①企業経営者、職場管理者を対象としたセミナーの開催(年4回) ②従業員を対象とした企業内研修の実施に係る助成(10/10助成、上限15万円)
 (2) 育児サポート企業アドバイザーを派遣し両立支援の方策を助言
 社会保険労務士や中小企業診断士を両立支援に取り組みようとする企業に派遣し、働き方の改善に関して相談・助言を行う。
 (3) 両立支援宣言を行う企業の実践活動の奨励(労働政策課所管)
 経営者と従業員が協力して「両立支援宣言」を行い、会社全体で実践活動を行う企業を募集し、奨励する。(活動奨励金5万円×2年)[労働政策課事業]
 (4) 家族時間キャンペーンの実施
 マスメディアを活用し、会社全体で両立支援の実践を行う企業の取組を、広く県民に紹介する。

【予算額および指標の推移等】 (単位：千円)

区分	17年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移					9,313			
2月現計予算額の推移					6,639			
決算額の推移								
事業効果の推移	活動指標 アドバイザー派遣企業数							
	成果指標 両立支援宣言企業数							
計画の達成状況	【目標名】 短時間勤務を明文化した企業の割合				21年度整備水準	[41.0%] / 整備目標	26年度	[50.0%] = [81.6%]

区分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	6,639		
財源内訳	国庫		
	その他特定財源	6,639	
	一般財源		

【事業の評価】

所属の方針	〔活動指標、成果指標に対する評価〕	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	〔今後の事業展開に関する考え方、見直し内容〕 22年度は、企業経営者を対象としたセミナーの開催を実施していたが、23年度は、人事労務担当者などを対象としたセミナーにするとともに、経営者が集まる会議などを活用し、仕事と子育てとの両立支援を推進する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額	千円	

平成22年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	キッズデザイン「子どものまち」づくり事業	含まれる事業数	1	所属	健康福祉部	子ども家庭課	子ども・子育て支援Ⅰ	
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H19年度 経過年数 4年	事業終了 予定年度	年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井元気宣言の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な社会] <input type="checkbox"/> 無 政策 [女性活躍社会]							

【事業目的】
 経済効率優先や大人の視点からの環境整備がなされ、これまで、子どもの視点に立った安全で安心な環境の整備が進められてきたとは必ずしもいいがたく、今や、平日の公園に子どもの姿は少なく、至って静かな場所となったという声も聞かれる。そこで、モデル地区を設置し、子どもの視点に立った「子どものまち」の整備を行うことにより、県内での「子どものまち」づくりの普及を図る。

【事業内容】
 ・各モデル地区におけるまちづくり検討会で検討された計画に基づく、整備・活動の実施
 <各モデル地区における実施概要>
 福井市社南地区：社南地区内公園整備（2箇所）
 鯖江市神明地区：市道鳥羽中芦山線整備、神明子ども教室事業の実施
 永平寺御陵地区：御陵小学校通学路の安全整備、地域ふれあい交流事業
 小浜市今富地区：今富地区内の公園整備、伝統芸能支援事業
 大野市和泉地区：和泉小学校通学路の安全整備、伝統芸能継承事業

【予算額および指標の推移等】 (単位：千円)

区分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移			2,800	30,000	21,455	471.5%			
2月現計予算額の推移		5,845	5,040	20,044	15,319	86.8%			
決算額の推移		5,555	4,157	19,555		172.6%			
事業効果の推移	活動指標	取組地区数	3	5	5	22.2%		I	
	成果指標	公園・歩道の整備数			37			公園8箇所 歩道整備等29箇所（福井1、鯖江1、永平寺17、小浜7、大野3）	
		地域活動（体験教室等）の実施数						鯖江36回、永平寺7回、小浜7回、大野14回	
		ワークショップ参加者数		111	37		△ 66.7%		IV
地域活動への参加者数（のべ）				1,860			鯖江540、永平寺920、小浜161、大野239		
計画の達成状況	【目標名】 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []								

区分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	21,455		
財源内訳	国庫	15,319	
	その他特定財源		
	一般財源	6,136	

【事業の評価】

所属の方針	〔活動指標、成果指標に対する評価〕	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	モデル地区5地区において、計画に基づく公園等の整備などが、子どもの視点に立ったまちづくり、子どもたちが安全に安心してのびのびと活動できるようになった。		<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了
	〔今後の事業展開に関する考え方、見直し内容〕		<input type="checkbox"/> 整理統合	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他
	モデル地区事業においてモデル的な取組みを3年間実施し、成果報告書を作成した。今後は、ガイドラインや成果報告書を各市町に配布し、市町の自主的な取組みを推進していく。		見直し額	△ 21,455 千円	

平成22年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	地域児童健全育成推進費	含まれる事業数	1	所属	健康福祉部	子ども家庭課	子ども子育て支援T・保育支援 G		
福井元気宣言の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 S49年度 経過年数 37年	事業終了予定年度 年度 事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 近年における都市化、核家族化の進展や女性の勤労の増大に対応するため、地域住民の積極的な参加を強化する事業を実施するとともに、地域における親子の交流の促進や相談等を行う子育て支援拠点を設置する。

[事業内容]
 (1) 児童環境づくり基盤整備事業
 ①民間児童厚生施設活動事業：児童厚生施設（公立民営、私立民営の児童館・児童センター）の活動費補助（人件費除く） 負担割合：国1/3 県1/3 設置者1/3
 ②地域組織活動育成事業：母親クラブなど児童の健全育成に寄与する、会員30名以上の自主的な団体に対し、補助する。 負担割合：国1/3 県1/3 市町1/3
 ③地域子育て支援拠点事業

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	248,786	67,491	276,249	267,662	83,329	41.1%		
2月現計予算額の推移	248,786	245,832	254,746	264,150	82,422	△15.7%		
決算額の推移	233,831	245,332	254,187	262,343		3.9%		
事業効果の推移	活動指標				43			
	成果指標				621			IV
計画の達成状況	247	214	182	177		△10.4%		IV
事業効果の推移	6,844	5,888	4,953	4,910		△10.3%		IV
計画の達成状況	[目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []							

区分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	82,422	昭和52年度～ 放課後児童健全育成事業開始 平成8年度～ ミニ児童クラブ育成事業開始 平成17年度(9月補正)～ 国庫メニューの再編に合わせて、児童厚生施設整備運営事業のうち児童厚生施設活動事業費補助事業を当事業へ整理統合 (統合後の事業名は民間児童厚生施設活動事業) 平成19年度～ 放課後児童健全育成事業は義務教育課へ所管変更 平成19年度(2月補正)～ 国庫メニューの再編に合わせて、保育対策等促進事業のうち地域子育て支援センター事業、地域子育て支援拠点事業を当事業へ整理統合 (統合後の事業名はそれぞれ「センター型」、「ひろば型」) 平成22年度～ 地域子育て支援拠点事業が次世代育成支援対策交付金(ソフト交付金)へ移行	・福井県地域活動連絡協議会補助金については平成20年度より廃止。
財源内訳	41,211		
	41,211		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 母親クラブ数は拠点となる保育所等の統廃合等のため減少傾向にある。 民間児童館については、公営から民営に移行するケースが増加してきている。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 母親クラブ数は若干減っているが、県内のほぼ全地区を網羅しており、児童の健全育成や子育て支援を促進する上で地域の果たす役割が増大してきていることから継続する。	評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他	見直し額 千 円
-------	--	--	----------

平成 22 年度 事務 事業 カ ル テ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	保育士資格登録事業費	含まれる事業数	1	所属	健康福祉部	子ども家庭課	保育支援 G	
福井元氣宣言の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H15 年度 経過年数 8 年	事業終了予定年度 年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 保育士となる資格を有する者を登録することにより、保育士資格の詐称を防ぎ、子育て支援の専門職として資質の向上を図る。

[事業内容]
 ・厚生労働大臣の指定する指定保育士養成施設の卒業者で県内在住の者および福井県知事が行う保育士試験に合格した者は、福井県知事に登録申請を行う。
 ・知事は登録者に保育士資格証を交付する。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	3,528	1,835	1,941	1,588	1,778	△ 12.1%		
2月現計予算額の推移	2,188	1,835	2,011	1,800	1,898	△ 2.9%		
決算額の推移	2,188	1,565	1,668	1,632		△ 8.0%		
事業効果の推移								
活動指標	登録者数(新規)	594	422	446	432	△ 8.8%		IV
成果指標								

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	1,898		
財源内訳			
国庫			
その他特定財源	2,259		
一般財源	△ 361		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 15年度より、年々登録者数は減少しているが、今後も新たに保育士となる者は登録が必要である。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 保育士として登録することにより、資格詐称を防止し、質の高い保育の実施を確保するため継続する。	評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他	見直し額 千 円
-------	--	--	----------

平成22年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	子ども医療費無料化事業費	含まれる事業数	1	所属	健康福祉部	子ども家庭課	家庭福祉 G	
福井元気宣言の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な社会] <input type="checkbox"/> 無 政策 [女性活躍社会]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 S48年度 経過年数 38年	事業終了予定年度 一 年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 抵抗力が弱く、病気にかかりやすい小学3年生まで子どもの保健の向上と福祉の増進を図るとともに、子育て家庭の経済的負担を軽減し、育児のしやすい環境を整える。

[事業内容]
 (1) 助成対象者 ~平成22年9月：3歳未満の乳幼児および子どもの数が3人以上いる世帯については小学校就学前の乳幼児全員
 平成22年10月～：小学校3年生までの子ども全員
 (2) 助成対象経費 ①社会保険各法による医療費の一部負担金[2割または3割(高額療養費、付加給付等は控除)]
 ※ただし、小学校1年生から3年生については、医療機関(薬局を除く)ごとに次に規定する額は助成しない
 入院の場合 1日につき500円(ただし、1月につき4,000円を限度とする)
 入院以外の場合 1月につき500円(ただし、当該月の一部負担金が500円に満たない額のときは、当該額とする)
 ②事務に要した経費

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	441,521	452,953	454,209	417,304	559,129	7.2%			
2月現計予算額の推移	465,189	475,757	441,857	445,001	598,297	7.6%			
決算額の推移	451,887	450,064	429,792	425,015		△ 2.0%			
事業効果の推移	活動指標	助成件数	363,340	365,343	362,451	359,093	△ 0.4%		Ⅲ
	成果指標	医療費助成額(千円)	451,887	450,064	429,792	425,015	△ 2.0%		Ⅲ
計画の達成状況		[目標名]	年度整備水準 [] / 整備目標				年度 [] = []		

区分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	598,297	昭和48年7月(事業開始) 平成6年4月 平成13年4月	・市町において独自に助成対象を引き上げており、近年、県の助成対象も引き上げてほしいという要望が多い。
財源内訳	国庫	対象児は0歳児、所得制限あり 対象児を3歳未満児まで拡大、所得制限の撤廃 子どもの数が3人以上いる世帯については、 小学校就学前までの乳幼児全員に拡大	
	一般財源	平成22年10月 医療費助成対象を小学3年生まで拡大	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 医療費助成額、件数ともに多少の増減はあるが、出生数が減少している中で少子化対策として、また、児童の健全な育成のためには需要が大きい事業である。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 本事業は、子どもを持つ家庭の経済的負担の軽減に寄与しており、県民にとってニーズの高い事業であることから継続する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成22年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	家庭児童相談員費	含まれる事業数	1	所属	健康福祉部	子ども家庭課	家庭福祉 G		
福井元気宣言の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 S39年度 経過年数 47年	事業終了予定年度 - 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
家庭における適正な児童養育、その他家庭児童福祉の向上を図り、地域における家庭児童に関する相談指導業務を充実強化する。

[事業内容]
家庭相談員にかかる人件費および活動費
県健康福祉センターに3名配置

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	12,894	12,344	9,184	9,219	9,604	△ 6.3%		
2月現計予算額の推移	12,793	12,211	9,176	9,137	9,747	△ 5.8%		
決算額の推移	12,539	12,203	9,165	9,168		△ 9.2%		
事業効果の推移	活動指標							
	相談員人数	4	4	3	3	△ 6.3%		IV
	相談件数	1,090	1,214	1,002	1,316	8.4%		I
成果指標								
一人あたりの相談件数	273	304	334	439		17.6%		I
計画の達成状況	[目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []							

区分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	9,747	平成18年度～市町村合併により市福祉事務所へ業務が移行することから、18年度からは相談員が1名減(坂井市)。	
財源内訳	国庫	平成20年度～丹南健康福祉センターの統廃合により相談員が1名減(丹生)	
	その他特定財源		996
	一般財源		8,751

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 家庭における養育に関する問題のほか、不登校や非行、近年深刻化している児童虐待問題などさまざまな相談に対応しておりニーズは高く、相談に対しては適切な対応を行っている。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 児童虐待をはじめとする市町では対応困難な専門的・技術的な相談ケースへの適切な対応を今後も引き続き行う必要があるため、継続する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	
			見直し額	千円		

平成 22 年度 事務 事業 カ ル テ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計
	<input type="checkbox"/> 特別会計 ()
	<input type="checkbox"/> 企業会計 ()

事業名	所属	健康福祉 部		子ども家庭 課		家庭福祉 G	
		<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 H22年度 経過年数 年	事業終了 予定年度 - 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	

[事業目的]
 心理・行動特性に応じたきめ細やかな保育を実施するため、発達状況の把握、支援方法について保育士や保護者等にアドバイスできる保育カウンセラーを配置することにより、近年、保育所において増えている発達障害など対応の難

[事業内容]
 ①保育カウンセラーの配置
 ・資格要件 発達に関する相当の知識を有する者。【例】臨床心理士、臨床発達心理士、特別支援学校教員08等
 ・配 置 7地域8名（福井・永平寺（2名）、あわら・坂井、奥越、丹生、南越、二州、若狭）
 ②研修会の開催
 ・実施内容 効果的な事業実施のため、学識経験者を招き、発達障害者支援専門研修および情報交換会を開催する。
 ・参加者 市町保育担当課、保育カウンセラー、保育所職員、特別支援学校コーディネーター 等
 ・実施回数 2回

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移					24,142			
2月現計予算額の推移					19,482			
決算額の推移								
事業効果の推移	活動指標 配置市町数				14			
	成果指標 活動時間							

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	19,482		
財源内訳	国庫		
	その他特定財源	24,142	
	一般財源	△ 4,660	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価]	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 保育士や保護者の不安などを解消することや発達障害などの早期発見に寄与しており、今後も継続する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成22年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	児童厚生施設整備補助事業	含まれる事業数	2	所属	健康福祉部	子ども家庭課	子ども・子育て支援 T	
福井元気宣言の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 S39年度 経過年数 47年	事業終了予定年度 年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し情操を豊かにするため、児童厚生施設の整備、活動費用を補助することにより児童の健全育成を図る。

[事業内容]
 (1) 児童館整備事業
 児童館・児童センター等の整備に対し補助する。 負担割合：国1/3 県1/3 設置者1/3
 (放課後子どもクラブにおいて、小学4年生以上および留守家庭の子どもを受け入れるための施設整備は国1/3 県1/2 設置者1/6)
 (2) 家庭支援推進児童館運営費補助事業
 通常の児童厚生員による遊びの指導だけでなく、家庭環境に配慮が必要な児童の心理的発達や特性を踏まえた相談指導、学習指導等幅広い育成活動。 負担割合：県1/2 設置者1/2

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	65,962	26,687	52,061	17,567	36,843	19.8%		
2月現計予算額の推移	65,375	26,254	28,416	19,118	34,758	△ 0.6%		
決算額の推移	64,306	25,543	28,415	18,837		△ 27.6%		
事業効果の推移	活動指標 整備費補助数	3	2	2	4	1	△ 2.1%	Ⅲ
	成果指標 整備箇所の利用増加児童数			125	227		81.6%	I
計画の達成状況	【目標名】 児童厚生施設の整備		年度整備水準 [120] / 整備目標		年度 [] = []			

区分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	34,758	昭和49年度～ 家庭支援推進児童館運営費補助事業開始 平成17年度(9月補正)～ 国庫メニューの再編に合わせて、児童厚生施設活動事業費補助事業を地域児童健全育成推進費へ整理統合(統合後の事業名：民間児童厚生施設活動事業)	
財源内訳	国庫	13,903	平成21年度から、放課後子どもクラブにおいて、小学4年生以上および留守家庭の子どもを受け入れる場合の施設整備(児童館を活用する場合)の補助率拡充した(21年度は改修のみ、22年度からは新設の場合も補助率を拡充)。
	一般財源	20,855	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 福井県では、児童館が放課後児童健全育成の拠点施設となっており、児童館の増加に伴う利用児童数の増加からも十分効果的である。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 児童館・児童センターを今後も計画的に整備するとともに、これらの場で遊びの指導による児童の心身の育成、留守家庭児童の保護等を行い児童の健全育成を図る必要があることから継続する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成22年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	県立児童厚生施設費	含まれる事業数	2	所属	健康福祉部	子ども家庭課	子ども・子育て支援 T				
福井元気宣言の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H11年度 経過年数 12年	事業終了 予定年度	年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
本県の児童健全育成の拠点施設である児童科学館の円滑な管理運営を行い、未来を担う子供の健全育成に資する。

[事業内容]
児童科学館の管理・運営
 ・福井県児童科学館、こども家族館の維持管理業務
 ・児童健全育成事業・科学普及事業等の企画実施業務
 ・その他広報業務等管理運営に必要な業務

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	333,714	339,053	353,183	378,202	328,202	△ 0.1%			
2月現計予算額の推移	336,813	349,165	499,896	426,061	414,616	7.4%			
決算額の推移	336,811	349,529	379,107	392,852		5.3%			
事業効果の推移	活動指標	児童科学館開館日数	316	307	314	305	△ 1.1%		Ⅲ
	活動指標	こども家族館開館日数			204	310	52.0%		I
	成果指標	児童科学館入館者数	404,917	466,262	472,180	443,414	3.5%		Ⅱ
	成果指標	こども家族館入館者数			162,688	208,221	28.0%		I
計画の達成状況	[目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標		年度 [] = []				

区分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	414,616		・平成22年度は、児童科学館スペースシアター機器更新、ファンタジーエッグの機器更新、券売機の機器更新を行う。
財源内訳	国庫	74,899	
	その他特定財源	6,895	
	一般財源	332,822	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 児童科学館、こども家族館の来館は非常に多く、県内の児童健全育成に寄与している。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 県内の児童健全育成の拠点施設として児童健全育成事業・科学普及事業等を実施し、未来を担う子どもが健やかに生まれ育つように健康的な遊び場を与えるためにも、引き続き適切かつ円滑な管理運営とソフト面での充実を図っていく。18年度から指定管理者による管理としており(こども家族館は20年度から)、より効率的な運営とさらなる利用者のサービス向上に努めている。		<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額		千円

平成22年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	若者出会い交流応援事業	含まれる事業数	2	所属	健康福祉部	子ども家庭課	子ども・子育て支援T・家庭福祉G		
福井元気宣言の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な社会] <input type="checkbox"/> 無 政策 [女性活躍社会]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H15年度 経過年数 8年	事業終了予定年度 年度 事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 未婚率の上昇を抑制するため、若者に対し、自然な形で、男女の出会い・交流ができる場を提供するとともに、結婚を直接希望する人を支援するための結婚相談事業を実施する。

[事業内容]
 (1) 新たな出会い提供事業 (団体への補助事業)
 共通の趣味などの活動を継続的に行う団体に対して補助する。(1団体当たり、立上げ経費50千円、活動経費10千円/回)
 ※補助要件：独身男女各10名以上の参加があること、年間を通じて活動すること、活動状況をメールで報告すること 等
 (2) 結婚相談および結婚相談員資質向上事業(福井県婦人福祉協議会への委託)
 ア 結婚相談事業： 県内12地区において、家庭訪問やそれぞれ定例の相談日を設け、結婚についての相談、紹介、斡旋等を行う。(結婚相談員を200人配置)
 イ 結婚相談員資質向上事業
 結婚相談員の資質向上を図るための事例研究会、討論会、情報交換会、若者の交流会等の事業を行うとともに、結婚相登録者に対する出会いの場を提供する。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	8,226	9,464	11,206	12,958	11,039	8.6%			
2月現計予算額の推移	7,959	8,964	9,777	12,311	9,230	5.7%			
決算額の推移	7,482	7,457	9,702	12,177		18.4%			
事業効果の推移	活動指標	交流会等参加者数	775	1,310	1,721	1,915	37.2%		I
	結婚相談件数	4,108	5,131	6,421	6,803	18.6%		I	
成果指標	交流会等により婚姻した件数								
	結婚成立件数	55	57	57	47	△ 4.6%		III	
計画の達成状況	【目標名】 出会い・交流イベントにより出会いの機会を得る人数 21年度整備水準 [1915人] / 整備目標 22年度 [3000人] = [63.8%]								

区分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	9,230		
財源内訳	国庫		・20年度からは、市町だけでなく、民間の団体等からも出会いの場の創出に対しても支援 ・21年度は、結婚相談所に登録している方のマッチングをさらに充実させるため、登録情報をデータベース化しマッチングリストの作成を行う。 ・22年度からは、単発的なイベントへの支援から、継続的な活動への支援へ移行(市町への助成廃止)
	その他特定財源	2,691	
	一般財源	6,539	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] ・結婚相談事業については、登録者数、相談件数ともに多く、誰もが安心して相談できるとして信頼を得ており、成婚件数も増加している。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 近年の未婚率の上昇を抑制するため、独身者等が集って行う継続的な活動に対する支援を実施する。また、結婚相談員の家庭訪問の活発化、結婚相談登録者に対する出会いの場の提供、理容・美容団体の他、華道、茶道団体、特定郵便局の協力を得て結婚相談を県民に周知するなど、結婚相談活動を充実していく。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他	見直し額 千 円
-------	---	-------------	---	----------

平成22年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	地域の縁結びさん応援事業	含まれる事業数	1	所属	健康福祉部	子ども家庭課	子ども・子育て支援Ⅰ		
福井元気宣言の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な社会] <input type="checkbox"/> 無 政策 [女性活躍社会]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 H22年度 経過年数 年	事業終了 予定年度 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 地域で自発的に縁結びを行う人たち（地域の縁結びさん）を支援し、若者の出会い・結婚を創出する。

[事業内容]
 ・地域の縁結びさんの登録：地域で自発的に縁結びを行っている方を「地域の縁結びさん」として募集・登録
 ⇒ 身分証および名刺（100枚）の発行、券のホームページで登録者を紹介
 ・8月と1月に状況報告
 （要件）県内理・美容室、茶華道の講師、結婚に直接関係する業種の者（ブライダル企画会社、貸衣装、結婚式場）で縁結び活動を活発に行っている人。資格などは問わない。（業として仲人などを行っている人は除く。）
 （募集人数）100名程度

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移					955			
2月現計予算額の推移					20			
決算額の推移								
事業効果の推移	活動指標 登録人数							
	成果指標 見合い件数							
計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []								

区分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	20		
財源内訳	国庫		
	その他特定財源	20	
	一般財源		

[事業の評価]			
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価]	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 整理統合 見直し額
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 地域における縁結び活動の促進し、結婚を望む方が気軽に安心して相談できる環境を整備することは出会いの場を提供する手段として有効であるため今後も継続する。		<input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 千円
			<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他

平成22年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計
	<input type="checkbox"/> 特別会計 ()
	<input type="checkbox"/> 企業会計 ()

事業名	婚活応援専用ポータルサイト「婚活カフェ」事業	含まれる事業数	1	所属	健康福祉部		子ども家庭課		子ども・子育て支援Ⅰ	
				事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年	H22年度 経過年数 年	事業終了 予定年度	年度

[事業目的]
結婚を望みながら出会う機会が少ないことなどにより、結婚に至らない未婚者に対して、ポータルサイトを構築して、婚活に関するさまざまな情報を提供するとともに、同サイトを活用し、企業の協力を得て、未婚者グループに対し

[事業内容]
ア 企業間における独身者グループ同士の交流の場の提供（事前審査・登録制）
イ 地域の縁結びさん紹介
地域、企業、団体等で、縁結びを行う人（地域の縁結びさん）を紹介（100名）
ウ 福井県結婚相談所紹介
結婚相談所への登録方法、相談所の場所、連絡先、相談日などの紹介
エ 公的機関のイベント・新たな出会い提供事業紹介
市町が実施する交流イベントの紹介、県が実施する新たな出会い提供事業についての紹介、募集

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移						3,039			
2月現計予算額の推移						3,039			
決算額の推移									
事業効果 の推移	活動指標	企業独身グループの登録数							
	成果指標	独身グループの交流回数							
計画の達成状況 [目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []							

区分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	3,039		
財源内訳	国庫		
	その他特定財源	3,039	
	一般財源		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価]	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 行政等が実施する婚活に関する様々な情報と一元的に提供することで県民の方々が情報を取得しやすくなった。また、企業間の安心できる交流の場としても有効なため、今後も継続する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成22年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	児童家庭支援センター運営費	含まれる事業数	1	所属	健康福祉部	子ども家庭課	家庭福祉 G		
福井元気宣言の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H15年度 経過年数 8年	事業終了 予定年度 - 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
児童福祉施設の運営に対し補助するなど、これらの施設に措置されている児童の福祉の増進を図る。

[事業内容]
児童虐待や非行などの問題に対し、地域に密着した相談・支援体制を強化するため設置される児童家庭支援センターへの運営費に対して補助する。
 ①児童虐待や非行など児童福祉に関する問題について家庭等からの相談に応じ指導、助言を行う。
 ②児童相談所から児童の指導を受託し指導を行う。
 ③関係機関との連絡調整を行う。
 対象施設：越前市児童家庭支援センターたけふ（越前市）、児童家庭支援センター白梅（小浜市）、児童家庭支援センターあわら（あわら市）、おくえつ児童家庭支援センターめぐみ（大野市）

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	24,053	28,575	28,245	37,660	41,195	15.1%		
2月現計予算額の推移	22,459	28,551	36,285	37,660	40,538	16.4%		
決算額の推移	21,689	28,245	36,285	36,561		19.8%		
事業効果の推移	活動指標 実施箇所数	3	3	4	4	8.3%		I
	成果指標 相談件数	1,032	1,462	2,171	2,267	31.5%		I
計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []								

区分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	40,538		
財源内訳	国庫	20,269	
	その他特定財源		
	一般財源	20,269	

[事業の評価]			
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 児童虐待や非行等の問題に対し児童、母子家庭、地域住民などからの相談に応じ、地域に密着した支援を迅速に行うことができている。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 児童虐待等の問題に対し地域に密着した支援を迅速に行うため継続する。	評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他	見直し額 千円

平成22年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	すくすく保育支援事業	含まれる事業数	1	所属	健康福祉部	子ども家庭課	保育支援 G	
福井元気宣言の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な社会] <input type="checkbox"/> 無 政策 [女性活躍社会]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H8年度 経過年数 15年	事業終了予定年度 年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 子育て家庭への経済的負担の軽減策を実施することにより、仕事と子育ての両立支援を図る。

[事業内容]
 保育所に児童を入所させている保護者の費用負担の軽減策として、第3子以降・3歳未満児の保育料について無料化する市町に対し補助する。 負担割合：県1/2 市町1/2

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	169,486	171,858	169,308	174,698	192,385	3.3%		
2月現計予算額の推移	179,542	177,895	181,030	192,095	185,442	0.9%		
決算額の推移	177,354	174,092	177,851	187,014		1.9%		
事業効果の推移	活動指標 対象のべ人数	19,078	20,652	21,618	18,775	△ 0.1%		Ⅲ
	成果指標 保育料助成額	354,724	348,198	355,716	375,244	2.0%		Ⅱ
計画の達成状況	[目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []							

区分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	185,442	平成18年度～ 保育料を無料化する市町に対する補助に拡充 (1/10→無料化)	
財源内訳	国庫		
	その他特定財源		
	一般財源	185,442	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 3歳未満児数は減少傾向にあるが、仕事と子育ての両立支援として、子育て家庭への経済的負担の軽減が図られている。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	<input checked="" type="checkbox"/> 継続		<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 保育料の軽減は、県民ニーズも高いため継続する。		<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額	千円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計
	<input type="checkbox"/> 特別会計 ()
	<input type="checkbox"/> 企業会計 ()

事業名	施設入所児童就職支援事業	含まれる事業数	2	所 属	健康福祉 部		子ども家庭 課		家庭福祉 G	
				事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H8年度 経過年数 15年	事業終了 予定年度	- 年度

[事業目的]
児童養護施設等の退所児童やDV被害を受けた女性が、円滑に住居を確保し、就職できるよう支援し、社会参加および自立の促進を図る。

[事業内容]
 (1) 施設入所児童就職支援事業
 児童養護施設および里親に措置されている児童が就職する際に、普通自動車免許取得に要する費用を助成する。
 対象経費の1/2以内(100千円を限度)
 (2) 身元保証人確保対策事業
 児童養護施設を退所(措置解除)する児童等が、就職やアパート等を賃借する際に、施設長等が身元保証人となった場合の損害保険契約に基づき、契約者(全国社会福祉協議会)が損害保険会社に支払う保険料に対し補助する。
 負担割合 国1/2 県1/2

[予算額および指標の推移等] (単位:千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移		300	1,500	1,300	1,300	1,149	93.8%		
2月現計予算額の推移		300	1,500	1,300	1,300	1,149	93.8%		
決算額の推移		300	600	1,000	508		39.2%		
事業効果 の推移	活動指標	(1) 対象児童数		3	6	10	4	35.6%	I
		(2) 対象児童等数		10	10				II
	成果指標	(1) 運転免許取得数		3	6	10	4	35.6%	I
		(2) 身元保証児童等数					1		
計画の達成状況 [目標名]				年度整備水準 [] / 整備目標		年度 [] = []			

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位:千円)	1,149	平成19年度～ 身元保証人確保対策事業開始(国庫事業)	
財源内訳	国 庫	74	
	その他特定財源		
	一 般 財 源	1,075	

[事業の評価]					
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 自動車免許の所持は雇用の条件となっている場合が多く、事業を実施することで児童養護施設等を退所する児童の社会参加の促進を果たしているため効果的である。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 児童養護施設退所児童の就職を支援し、社会参加および自立の促進を図るため継続する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成 22 年度 事務 事業 カ ル テ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	施設退所児童自立サポート事業	含まれる事業数	1	所属	健康福祉部	子ども家庭課	家庭福祉 G	
福井元氣宣言の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H20 年度 経過年数 3 年	事業終了予定年度 年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 児童養護施設等を退所した児童の自立を図るため、生活の場を提供し、就労相談、日常生活上の援助および生活指導を行う。

[事業内容]
 (1) 施設退所児童の自立支援の実施
 ①生活の場の確保
 ②日常生活上の援助・悩みごと相談
 ③社会生活のルールや生活態度習得のための助言・指導
 ④就労の動機付けや職業選択に向けた助言・指導
 (2) 施設職員等の専門性向上のための研修

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移			7,986	7,986	7,986			
2月現計予算額の推移			3,190	7,986	7,986	75.2%		
決算額の推移			2,208	5,469		147.7%		
事業効果の推移	活動指標	(1) 自立サポート実施児童数		2	4	100.0%		I
	活動指標	(2) 研修会参加人数		17	27	58.8%		I
	成果指標	自立生活継続児童数		2	4	100.0%		I
計画の達成状況	[目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標			年度 [] = []		

区分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	7,986		
財源内訳	国庫		
	その他特定財源		
	一般財源	7,986	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 施設退所児童への自立支援については、施設等の関心も高く、研修等への実施も積極的である。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 児童養護施設等を退所した児童の自立を図るためには、継続的な支援が必要不可欠なため事業を継続する。	評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他	見直し額 千 円
-------	--	--	-------------

平成22年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	保育所等補助事業	含まれる事業数	3	所属	健康福祉部	子ども家庭課	保育支援 G	
福井元氣宣言の位置付け	<input type="checkbox"/> 有→ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 S27年度 経過年数 58年	事業終了予定年度 年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 保育所等の児童福祉施設に入所している児童の処遇の向上を図るための各種事業を実施する。

[事業内容]
 (1) 産休等代替職員費補助事業 … 児童福祉施設等（介護保険・支援費対象施設を除く）の職員が産休、病休を取る場合、代替職員を雇用する経費を補助する。 負担割合：県10/10
 ①産休 産前6週産後8週 ②病休 病休開始後31日目から90日目までの間
 (2) 保育研究大会事業 … 実行委員会を設け、分科会、全体会、研究発表、基調講演等で構成する研究大会を開催する。（(福)福井県社会福祉協議会に委託）
 (3) 保育職員資質向上事業 … 平成20年3月に改定・告示された「保育所保育指針」の趣旨の徹底や保育の質の向上のため、市町が、県内の保育所職員を対象に実施する研修に要する経費に対し「福井県安心子ども基金」を活用して補助する。県1/2 市町1/2

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	結果分類
当初予算額の推移	38,259	34,997	32,223	37,892	38,932	1.0%	
2月現計予算額の推移	33,007	25,754	29,136	38,395	42,247	8.2%	
決算額の推移	29,970	25,095	26,068	34,996		7.3%	
事業効果の推移	活動指標 産休代替職員に対する補助施設数	74	75	75	79	2.2%	II
	成果指標 産休代替職員数	111	93	106	103	△1.7%	III
計画の達成状況	[目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []						

区分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	42,247	昭和36年度～へき地保育所費補助事業開始 昭和38年度～産休等代替職員費補助事業開始 平成9年度～家庭支援推進保育事業費補助事業開始 平成17年度～交付金制度となり、市町村へ直接交付されることから、へき地保育所費補助事業、家庭支援推進保育事業費補助事業完了 平成17年度(9月補正)～国庫メニューの再編に合わせて、地域子育て支援センター事業費補助事業を特別保育促進事業へ整理統合 平成21年度からの福井県安心子ども基金を活用して保育所職員の資質向上研修事業を実施	
財源内訳	国庫		
	その他特定財源	12,622	
	一般財源	29,625	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 産休代替職員の配置により児童福祉施設等の職員の母体の保護とともに児童の処遇の向上が図られている。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 整理統合 見直し額	<input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他 千円
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 出産の際休暇を取得しやすいよう支援するとともに、保護者の精神的な負担を軽減するため継続する。				

平成22年度事務事業カルテ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 <input type="checkbox"/> 企業会計							
				所 属	健康福祉 部		子ども家庭 課		保育支援 G			
事業名	特別保育促進事業	含まれる事業数	3	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	S55年度 経過年数 31年	事業終了 予定年度	年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井元気宣言の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な社会] <input type="checkbox"/> 無 政策 [女性活躍社会]											
【事業目的】 仕事等の社会的活動と子育て等の家庭生活との両立を容易にするとともに子育ての負担感を緩和し、安心して子育てができるような環境整備を総合的に推進し、児童の福祉の向上を図る。												
【事業内容】 (1) 保育対策等促進事業費 負担割合：国1/3 県1/3 市町1/3 ① 特定保育事業 一定程度（1ヶ月あたり概ね6時間以上）保育が必要となる児童の保育に要する経費について補助する。 ② 障害児保育環境改善事業 障害児を4人以上受入れまたは受入れを予定している保育所に対し、障害児用の遊具等の購入、担当保育士の研修に要する経費等を補助する。 ③ 休日保育事業 日曜・国民の祝日等を含め、年間を通じて開所する保育所に対し補助する。 ④ 夜間保育事業 夜間保育の実施に要するための保育士加配分の人件費などの特別な経費について補助する。 ⑤ 延長保育事業 私立保育所において開所時間を超えた保育の実施に要する経費の補助する。 ⑥ 一時預かり事業 第3子以降3歳未満児の一時預かり利用料を無料化 (2) ふれあい保育事業費補助事業 特別児童扶養手当支給対象児童を除く中軽度障害児を受け入れている保育所に対して補助する。 負担割合：県1/2 市町1/2 (3) 低年齢児保育充実促進事業 民間保育所の3歳未満児担当保育士の加配に対し補助する。 負担割合：県1/2 市町1/2												
【予算額および指標の推移等】 (単位：千円)												
区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類
当初予算額の推移		415,280	343,415	299,281	207,286	489,984	18.9%					
2月現計予算額の推移		320,637	182,340	287,425	241,641	508,219	27.2%					
決算額の推移		314,599	178,257	271,357	209,010		△ 4.7%					
事業効果 の推移	活動指標	特定保育実施箇所数				7		数値は国庫補助対象施設の数				
		休日・夜間実施箇所数				12						
		ふれあい保育実施箇所数				152						
		低年齢児保育実施箇所数				36						
		特定保育利用児童数				539						
成果指標		休日保育延べ利用児童数				646						
		ふれあい保育利用児童数				364						
		低年齢児保育利用児童数										
計画の達成状況		【目標名】		年度整備水準		【整備目標		H21年度		】 = 【		
区 分		平成22年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項				
予 算 額 (単位：千円)		508,219		・平成5年度～地域子育て支援センター事業開始 ・平成8年度～乳児保育促進事業、子育て支援短期利用事業開始 ・平成9年度～延長保育促進事業開始 ・平成12年度～障害児保育環境改善事業開始 ・平成13年度～休日保育事業、低年齢児保育充実促進事業開始 ・平成16年度～特定保育事業開始 ・平成17年度～交付金制度となり、市町村へ直接交付されることから、保育所地域活動事業、子育て支援短期利用事業、延長保育促進事業完了。 ・平成19年度(2月補正)～国庫メニューの再編に合わせて、地域子育て支援センター事業が児童環境づくり基盤整備事業の中へ整理統合。 ・平成22年度から一時預かり事業が次世代育成支援事業に移行、延長保育事業が保育対策等促進事業に追加。				・平成17年度(9月補正)～国庫メニュー再編に合わせ、整理統合により保育対策等促進事業として一本化(保育所等補助事業のうち地域子育て支援センター施設整備事業も保育対策等促進事業の中へ整理統合) ・平成18年度から第3子以降3歳未満の児童の利用料(一時・特定保育)を無料化 ・平成18年度限りで乳児保育促進事業は完了。				
財源内訳	国 庫	169,516										
	その他特定財源											
	一般財源	338,703										
【事業の評価】												
所属の方針	【活動指標、成果指標に対する評価】 18年度から一時・特定保育事業については、3人以上子どもを持つ世帯の経済的負担を軽減するため、子どもが3歳に達するまで利用料金を無料化するための補助を拡充した。実施保育所数が増加しており、保護者の仕事と子育ての両立支援が十分図られている。 【今後の事業展開に関する考え方、見直し内容】 それぞれの保護者の多様なニーズに対応した保育を実施し、仕事と子育ての両立を支援するため継続する。				評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他				
				見直し額				千 円				

平成22年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	病児デイケア促進事業	含まれる事業数	1	所属	健康福祉部	子ども家庭課	保育支援 G	
福井元気宣言の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な社会] <input type="checkbox"/> 無 政策 [女性活躍社会]			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H8年度 経過年数 15年	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 病気治療中やその回復期にあって保育所等での集団保育が困難な児童で、かつ、保護者の就労や疾病等により家庭での保育が困難な児童を病院や保育所等で一時的に預かるサービスを提供することで、仕事と子育ての両立を支援する。

[事業内容]
 以下の事業に対し補助する。
 実施主体 市町
 対象経費 病児保育に要する経費
 ・対象児童 入院する必要はないが、病気治療中にある乳幼児
 ・対象施設 病後児保育を実施している病院、診療所
 ・補助率 県1/2 (市町1/2)
 病後児保育および病児保育の利用料を原則として無料にする事業に要する経費(ふくい3人っ子応援プロジェクト)

[予算額および指標の推移等] (単位:千円)

区分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	14,129	19,333	109,672	120,962	82,815	120.7%			
2月現計予算額の推移	15,439	21,817	104,315	80,503	99,276	105.0%			
決算額の推移	14,990	18,721	104,327	75,536		151.5%			
事業効果の推移	活動指標								
	実施市町数	11	11	12	12	3.0%		II	
	実施箇所数	16	17	18	18	4.1%		II	
成果指標									
のべ利用者数	4,773	6,053	5,973	5,974		8.5%		I	
計画の達成状況	[目標名]						年度整備水準 [] / 整備目標	年度 [] = []	

区分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位:千円)	99,276	平成16年度～平成17年度～平成18年度～無料化を開始	
財源内訳	国庫	病児保育(県単)事業開始	
	その他特定財源	病後児保育が交付金制度へ変更され、市町への直接交付「ふくい3人っ子応援プロジェクト」として児童の利用料の	
	一般財源		
	50,360		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 利用者も多く、保護者の仕事と子育ての両立支援が十分図られている。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 実施施設の新規設置や市町間の広域利用の促進について働きかけ、より身近に利用できるよう、利便性の向上を図っていく。		<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額	千円	

平成22年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計
	<input type="checkbox"/> 特別会計 ()
	<input type="checkbox"/> 企業会計 ()

事業名	病児緊急送迎サービス事業	含まれる事業数	1	所属	健康福祉部		子ども家庭課		保育支援 G		
				事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年	H22年度 経過年数 年	事業終了 予定年度	年度	事務区分

[事業目的]
病児治療中やその回復期にあって保育所等での集団保育が困難な児童で、かつ、保護者の就労や疾病等により家庭での保育が困難な児童を病院や保育所等で一時的に預かるサービスを提供することで、仕事と子育ての両立を支援する。

[事業内容]
以下の事業に対し補助する。
実施主体 市町
対象経費 病児保育に要する経費
・対象児童 入院する必要はないが、病児治療中にある乳幼児
・対象施設 病後児保育を実施している病院、診療所
・補助率 県1/2 (市町1/2)
病後児保育および病児保育の利用料を原則として無料にする事業に要する経費(ふくい3人っ子応援プロジェクト)

[予算額および指標の推移等] (単位:千円)

区分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移						6,132			
2月現計予算額の推移						84			
決算額の推移									
事業効果の推移	活動指標	実施市町数							
	成果指標	延べ利用者数							
計画の達成状況 [目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標					年度 [] = []		

区分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位:千円)	84		
財源内訳	国庫		
	その他特定財源	84	
	一般財源		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価]	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 保護者が緊急の用事などで、子どもを迎えに行けない場合に、子どもの健康を守るために必要な事業であるため継続する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他
		見直し額	千円		

平成 22 年度 事務 事業 カ ル テ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	民間保育園振興事業	含まれる事業数	1	所属	健康福祉 部	子ども家庭 課	保育支援 G				
福井元気宣言の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 S52 年度 経過年数 34 年	事業終了 予定年度	年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
福井県民間保育園連盟の活動事業に対し補助することにより、民間保育所の振興を図り、もって児童福祉の向上を推進する。

[事業内容]
福井県民間保育園連盟が行う事業(研修会、広報活動、民間保育園大会)に要する経費に対して補助する。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移		200	200	200	200	200				
2月現計予算額の推移		200	200	200	200	200				
決算額の推移		200	200	200	200					
事業効果 の推移	活動 指標	活動回数	24	24	24	24			II	
		研修会開催回数	9	9	6	8			II	
	成果 指標	連盟加入園数	112	114	115	118	1.8%		II	
		研修会参加者数	780	824	918	1,111	12.7%		I	
計画の達成状況 [目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標						年度 [] = []		

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	200		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	200	

[事業の評価]			
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 研修会を開催し、参加者数も多数確保されており、民間保育所の活性化に貢献している。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 研修会において保育事業に関する研究・討議等を行うことにより、民間保育事業の発展向上に寄与していることから継続する。	評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 見直し額 千 円

平成22年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	児童福祉施設等の耐震化診断促進事業	含まれる事業数	1	所属	健康福祉部	子ども家庭課	保育支援 G		
福井元気宣言の位置付け	<input type="checkbox"/> 有→ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無政策 []			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H20年度 経過年数 3年	事業終了予定年度 H27年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 災害時の拠点となる児童福祉施設の耐震診断に対して補助を行うことにより各施設の耐震化を推進する。

[事業内容]
 設置者が民間（社会福祉法人）かつ昭和56年5月31日以前（建築基準法の耐震基準改正前）に着工されている児童福祉施設が行う耐震診断費用に補助。
 国1/3 県1/3 社会福祉法人等1/3
 （延床面積1,000㎡未満の建物の場合、対象となる耐震診断費用は2,000円/㎡を上限とする）

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移			5,528	10,589	4,195	15.6%			
2月現計予算額の推移			14,815	12,569	989	△ 53.7%			
決算額の推移			14,758	11,332		△ 23.2%			
事業効果の推移	活動指標	耐震化診断受診施設数		22	17	1	△ 58.4%		IV
	成果指標	診断完了率							
計画の達成状況		【目標名】		年度整備水準 [] / 整備目標		年度 [] = []			

区分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	989		
財源内訳	国庫		
	その他特定財源	494	
	一般財源	495	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 児童福祉施設の耐震化を促進するため、建築基準法の耐震基準改正前の施設に対して診断受診の経費を補助しているが、21年度は予想を上回って施設が診断を受けている。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	<input checked="" type="checkbox"/> 継続		<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 平成27年度までに、耐震化を完了するため、対象施設の診断を設置者に積極的に働きかけ、早急に全施設の診断を終了する。		<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額	千円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	保育所施設整備費補助事業	含まれる事業数	1	所属	健康福祉部	子ども家庭課	保育支援 G	
福井元氣宣言の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H21 年度 経過年数 2 年	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 子どもを安心して育てることができる環境づくりを進めるため、「安心こども基金」を活用して、保育サービス充実のための増改築や耐震化等の安全対策など保育所の整備に対し助成を行う。

[事業内容]
 保育所の増改築や耐震化等の安全対策など保育所の整備に対し補助する。
 補助対象 民間保育所（公立保育所は/18より一般財源化）
 補助率 県 1 / 2 （市町 1 / 4 設置主体 1 / 4）

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移				150,000	943,807	529.2%		
2月現計予算額の推移				181,825	1,007,764	454.2%		
決算額の推移				177,733				
事業効果の推移	活動指標	補助施設数		7	17	142.9%		I
	成果指標	耐震化率						
		定員増						
計画の達成状況	[目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標		年度 [] = []			

区分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	1,007,764		
財源内訳	国庫		
	その他特定財源	1,007,764	
	一般財源		

[事業の評価]					
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 保育所の耐震化工事等、予想を上回る支援ができた。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 安心こども基金を財源とした整備は23年度までとなっているため、耐震化などを市町等に積極的に働きかけていく。		見直し額	千 円	

平成 22 年度 事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	母子寡婦福祉活動事業費	含まれる事業数	1	所属	健康福祉部	子ども家庭課	家庭福祉 G				
福井元氣宣言の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 S39 年度 経過年数 47 年	事業終了 予定年度	年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
母子家庭および寡婦に対し、その生活の安定と向上のために必要な措置を講じ、母子家庭および寡婦の自立の促進と福祉の向上を図る。

[事業内容]
福井県母子寡婦福祉連合会が行う事業に要する経費に対して補助する。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移		300	300	300	300	300				
2月現計予算額の推移		300	300	300	300	300				
決算額の推移		300	300	300	300					
事業効果の推移	活動指標 事業回数	18	16	16	16		△ 3.7%		Ⅲ	
	成果指標 会員数	2,077	2,077	1,950	1,730		△ 5.8%		Ⅳ	
計画の達成状況 [目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []								

区分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	300		
財源内訳	国庫		
	その他特定財源		
	一般財源	300	

[事業の評価]					
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 母子寡婦福祉推進のための団体として、「子どもと知事のつどい」や「母子寡婦福祉指導者研究集会」など多くの事業を実施しており、母子寡婦福祉の推進に寄与している。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 整理統合 見直し額	<input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他 千円
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 平成20年3月に策定した「第二次福井県ひとり親家庭自立支援計画」を着実に推進し、母子家庭の就業・自立を支援していくためには、福井県母子寡婦福祉連合会との緊密な連携が必要であるため継続する。				

平成22年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	ひとり親家庭福祉促進事業	含まれる事業数	6	所属	健康福祉部	子ども家庭課	家庭福祉 G	
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	S49年度 経過年数 35年	事業終了 予定年度	年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井元気宣言の位置付け	<input type="checkbox"/> 有→ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無政策 []							

[事業目的]
 母子家庭等ひとり親家庭は生活が不安定であったり、自立のための就業が困難であることからこれを支援するための各種事業を実施する。

[事業内容]

(1) 母子家庭等日常生活支援事業補助金
 母子、父子または寡婦であって、技能習得のための通学、就職活動や疾病、出産、看護、事故、災害、冠婚葬祭など社会通念上必要と認められる理由により、一時的に生活援助、保育等のサービスが必要な家庭および生活環境が激変し、日常生活を営むのに大きな支障が出ている家庭（同居する世帯員を含む）に対し、支援を行う。

(2) ひとり親家庭ゆとりライフ支援事業
 ひとり親家庭の親が指導者を交えたフリーターキングによる懇親会を開催し、ひとり親家庭相互の交流を実施する。（県内13箇所）

(3) 母子家庭等就業・自立支援センター事業
 母子家庭の母等のための就業相談、就業に際し有利な技能講習会および就業関係者、福祉関係者相互の情報交換を実施する。

(4) 母子家庭自立支援給付金事業
 ①自立支援教育訓練給付金事業
 母子家庭の母等が職業能力開発のための講座を受講した場合、講座終了後に、受講料の4割を給付する（上限20万円、下限8千円）
 ②母子家庭高等技能訓練促進事業
 母子家庭の母が経済的自立に効果的な資格（介護福祉士等）取得のため修業する場合、生活費を給付する（修業期間の最後の2分の1の期間（18か月を上限）、月額103千円）

(5) 母子家庭看護師等就労応援事業
 母子家庭の母が看護師等の資格を取得するため、母子寡婦福祉資金（生活資金）の貸付を利用し、資格を活かして就職した者に対して給付金を支給する（貸付総額の2分の1に相当する額）。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	15,539	14,884	19,249	17,922	48,451	47.1%		
2月現計予算額の推移	13,086	14,509	15,979	28,566	40,485	35.4%		
決算額の推移	12,169	13,344	13,867	26,890		35.8%		
事業効果の推移	活動指標 自立支援センター相談件数	369	326	206	225	△13.1%		IV
	給付金決定件数	5	1	1	5	106.7%		I
	成果指標 就業決定者数（センター）	47	58	58	54	5.5%		I
就業決定者数（給付金）	2	1	1		△25.0%		IV	
計画の達成状況	[目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []							

区分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	40,485	平成4年度～ひとり親家庭ゆとりライフ支援事業開始 平成15年度～母子家庭自立支援給付金事業開始 平成20年度～母子家庭看護師就労応援事業開始 平成21年度～高等技能訓練促進事業の支援額が拡充、市分についても補助することとなった。	母子家庭等日常生活支援事業補助金、母子家庭自立支援給付金事業は、平成20年3月策定「第二次福井県ひとり親家庭自立支援計画」においても自立支援方針の一つとして位置付けている。
財源内訳	10,572		
	20,529		
一般財源	9,384		

[事業の評価]

所属の方針	〔活動指標、成果指標に対する評価〕 就業相談に応じることで、適切な職業訓練への誘導や就業への意欲形成が図られるとともに、就業に結びつきやすい技能の習得のための給付金を支給することにより、就職人数を増やし自立の促進が図られている。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	〔今後の事業展開に関する考え方、見直し内容〕 母子家庭の母等が自立するためには、生活安定のための就業が大きく関わることから、就業に関する支援を充実するため継続する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額	千円	

平成22年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	遺児就学等激励事業費	含まれる事業数	1	所属	健康福祉部	子ども家庭課	子ども・子育て支援Ⅰ			
福井元気宣言の位置付け	<input type="checkbox"/> 有→ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 S45年度 経過年数 41年	事業終了 予定年度	年度 事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
交通事故等により保護者を失った遺児に就学支度金を支給することにより、義務教育就学の安定と福祉の増進を図る。

[事業内容]
交通事故、労災、病死、天災等で、父母または後見人を失った児童が小学校・中学校に入学する場合、支度金を支給する。
対象：小・中学校に入学する交通災害遺児等で、その属する世帯が住民税、所得割が課せられていない者。
小学生：40,000円 中学生：45,000円

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	1,170	1,050	1,075	1,075	1,990	19.3%		
2月現計予算額の推移	660	1,095	835	895	1,400	26.5%		
決算額の推移	660	1,095	835	895	1,400	26.5%		
事業効果の推移	活動指標							
	成果指標							
	実績人数(小学校)	8	11	8	16	8	15.1%	I
	実績人数(中学校)	20	35	27	23	24	10.4%	I
計画の達成状況	[目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標		年度 [] = []			

区分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	1,400	・平成22年度に単価を改正	
財源内訳	国庫		
	その他特定財源		
	一般財源		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 支度金の支給により、保護者と死別した児童の義務教育の就学の安定と、福祉増進が図られている。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 児童の就学の安定に寄与するため、経済的に不安定な世帯を対象に継続する。	評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> その他	見直し額 千円
-------	---	---	------------

平成22年度事務事業カルテ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()								
				所 属	健康福祉 部		子ども家庭 課		家庭福祉 G				
事業名	ひとり親家庭等医療費助成事業費	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年	S53年度 経過年数 33年	事業終了 予定年度	— 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
福井元気宣言の位置付け <input type="checkbox"/> 有→ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無政策 []													
[事業目的] 母子家庭、1人暮らしの寡婦および父子家庭の疾病の早期発見と治療を促進し、母子家庭等の保健の向上と福祉の増進を図る。													
[事業内容] 母子家庭の母および児童、1人暮らしの寡婦、父子家庭の父および児童の医療費を無料化する市町に対して補助する。(所得制限あり) 負担割合：県1/2 市町1/2													
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)													
区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類	
当初予算額の推移		190,832	204,855	213,612	208,885	208,601	2.3%						
2月現計予算額の推移		201,830	204,855	207,267	210,717	215,893	1.7%						
決算額の推移		189,043	196,984	192,491	204,467		2.7%						
事業効果 の推移	活動 指標	助成件数(母子)	99,858	105,787	106,589	114,682		4.8%					II
		助成件数(寡婦)	12,454	13,409	13,086	13,138							
		助成件数(父子)	4,428	4,373	4,571	4,732		2.3%					II
	成果 指標	医療費助成額(千円)(母子)	144,158	151,210	146,002	158,881		3.4%					II
		医療費助成額(千円)(寡婦)	28,632	28,910	28,401	27,482							
		医療費助成額(千円)(父子)	6,946	7,090	8,205	7,573		3.4%					II
計画の達成状況 [目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []											
区 分		平成22年度予算額				事業開始後の見直し状況				特 記 事 項			
予 算 額 (単位：千円)		215,893				昭和53年度～(開始) 平成4年度～ 平成8年度～ 対象児は満18歳未満 父子家庭を追加 対象児を満20歳未満へ				平成20年3月策定「第二次福井県ひとり親家庭自立支援計画」の自立支援方策としても位置付けている。			
財源内訳	国 庫												
	その他特定財源												
	一 般 財 源	215,893											
[事業の評価]													
所属の	[活動指標、成果指標に対する評価] 離婚の増加等により医療費助成額は増加しており、需要が大きい事業である。				評価に 基づく 今後の 対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他					
方針	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 本事業は母子家庭等の経済的負担軽減に寄与しており、母子家庭等の生活の安定と自立を図るため継続する。					見直し額	千 円						

平成22年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	母子自立支援員事業費	含まれる事業数	1	所属	健康福祉部	子ども家庭課	家庭福祉 G	
福井元気宣言の位置付け	<input type="checkbox"/> 有→ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 S28年度 経過年数 56年	事業終了予定年度 年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 配偶者のいない女子で現に児童を扶養している者および寡婦に対し、各種相談に応じ、その自立に必要な指導を行う。

[事業内容]
 母子自立支援員にかかる人件費と活動費
 県健康福祉センターに3名配置

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	12,609	12,369	12,292	9,332	9,407	△ 6.5%		
2月現計予算額の推移	12,532	12,259	11,633	9,234	9,536	△ 6.2%		
決算額の推移	12,410	12,247	9,251	9,257		△ 8.6%		
事業効果の推移	活動指標 支援員人数	4	4	3	3	△ 6.3%		IV
	成果指標 相談件数	895	678	699		△ 10.6%		IV
計画の達成状況	[目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []							

区分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	9,536	平成15年度～	母子及び寡婦福祉法の改正(名称も母子相談員から改正)により、7市(現9市)については市で委嘱。市町村合併により市福祉事務所へ業務が移行することから、18年度から相談員が1名減(坂井市)。丹南健康福祉センターの統廃合により1名減(丹生)
財源内訳		平成18年度～	
国庫	1,006	平成20年度～	
その他特定財源	8,530		
一般財源			

[事業の評価]			
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] ひとり親家庭が増えているため、地域に根ざした相談体制の充実を図ることで、福祉の増進が図られた。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 地域における相談事業への対応が可能となっており、ひとり親家庭の福祉増進に対して十分効果的であり継続する。	評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他	見直し額 千円

平成22年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	児童相談所心理治療推進事業	含まれる事業数	2	所属	健康福祉部	子ども家庭課	家庭福祉 G		
福井元気宣言の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H13年度 経過年数 10年	事業終了 予定年度 - 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 虐待など児童に関する諸問題の解決のための各種事業を実施し、再発の防止や児童の処遇の向上を図る。

[事業内容]
 (1) 一時保護所機能強化事業
 総合福祉相談所、敦賀児童相談所において、被虐待児に対し心理治療等の処遇を行う専任の心理職員、教育支援を行う教員OBを配置する。
 (2) 虐待対応カウンセリング強化事業
 総合福祉相談所（中央児童相談所）において、虐待を行った保護者に対し精神科医のカウンセリングを実施する。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	1,673	1,673	1,582	6,514	6,514	76.6%		
2月現計予算額の推移	1,526	1,673	1,618	6,586	6,549	78.2%		
決算額の推移	1,506	1,491	1,577	5,758		90.0%		
事業効果の推移	活動指標							
	心理職員配置日数	173		180	358	49.5%		I
	カウンセリング回数	37			39			II
	成果指標							
心理職員対応児童数	66			117				II
カウンセリング実施のべ人数	74			137				II
計画の達成状況	【目標名】 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []							

区分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項	
予算額 (単位：千円)	6,549	・平成21年度から新たに敦賀児童相談所の一時保護所に心理職員を配置する。 ・平成21年度から総合福祉相談所および敦賀児童相談所に教育職員を配置する。		
財源内訳	国庫			3,257
	その他特定財源			
	一般財源			3,292

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 虐待を受けた児童に対して個別に心理的ケアを行うことで、心の傷の癒しや問題行動を改善するとともに、保護者のカウンセリングなど関係者の対応も行うことで再発防止を図っている。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額 千円
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 虐待を受けた児童に対する心のケアは不可欠であり、虐待を含めた児童問題の再発防止のために効果的であり継続する。また、敦賀児童相談所においても、保護が長期化してきており、心理治療が必要なケースが多くなっているため、心理職員の配置をする。		<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了	
	<input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他			

平成22年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	24時間・365日児童相談事業	含まれる事業数	1	所属	健康福祉部	子ども家庭課	家庭福祉 G		
福井元気宣言の位置付け	<input type="checkbox"/> 有→ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無政策 []			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H17年度 経過年数 6年	事業終了予定年度 - 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 深刻化する児童虐待問題等に対応するため、夜間休日にも相談に応じることができよう相談職員を配置する。

[事業内容]
 夜間、土、日、祝日に児童相談を行える専門の相談職員の雇用
 配置人員 子ども虐待防止相談員(6人)による交代勤務
 勤務時間 ①夜間 17:00~翌朝8:45
 ②土、日、祝日 8:30~17:15
 業務内容 県民からの児童相談に対する指導助言

[予算額および指標の推移等] (単位:千円)

区分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	7,866	7,850	7,742	7,752	7,752	△ 0.4%		
2月現計予算額の推移	7,674	7,754	7,753	7,749	7,747	0.2%		
決算額の推移	7,673	7,727	7,737	7,753		0.3%		
事業効果の推移	活動指標 夜間、休日の相談受付回数	641	618	685	549	△ 4.2%		Ⅲ
	成果指標 夜間、休日の相談処理回数	629	618	685	549	△ 3.6%		Ⅲ
計画の達成状況	[目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []							

区分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位:千円)	7,747		
財源内訳	国庫	2,818	
	その他特定財源		
	一般財源	4,929	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 夜間休日の相談は毎月平均約50回の相談があり、専門職員による相談の早期対応に努めている。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 時間を問わず相談を受け付けることで、虐待等の早期対応が可能になるため継続する。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 見直し額	<input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他 千円

平成22年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	地域ぐるみ児童虐待防止体制整備事業	含まれる事業数	1	所属	健康福祉部	子ども家庭課	家庭福祉 G		
福井元氣宣言の位置付け	<input type="checkbox"/> 有→ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無政策 []			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H17年度 経過年数 6年	事業終了予定年度 - 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 県、市町、地域が一体となり児童虐待防止対策を推進するため、県レベルでの関係機関による会議、児童相談の一義的な受付窓口となる市町職員への研修会、児童虐待防止に関する専門研修を実施する。

[事業内容]
 (1) 福井県要保護児童対策協議会の開催
 ・年2回 ・児童虐待防止諸施策の検討、児童虐待防止に関する普及・啓発
 (2) 市町職員児童虐待防止研修会の開催
 ・年2回 ・児童虐待対応事例紹介等の講義、学識経験者による児童虐待の専門講義
 (3) 児童虐待防止専門研修会の実施
 ・嶺北地区および嶺南地区で各2回 ・各健康福祉センター単位で各1回 ・児童虐待に関する専門的な知識、通告・相談方法、関係機関との連携方法、調査・見守り方法等の講義

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	900	891	878	873	870	△ 0.9%		
2月現計予算額の推移	822	891	878	873	870	1.5%		
決算額の推移	708	494	565	770		6.8%		
事業効果の推移	活動指標	市町村職員研修会参加者数	167		174			II
	活動指標	協力員養成研修会参加者数	721		474			II
	成果指標	児童虐待相談受付件数の増加率	23		6			II
計画の達成状況	【目標名】 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []							

区分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	870		
財源内訳	国庫	383	
	その他特定財源		
	一般財源	487	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 児童虐待に関する会議、研修会の開催により県、市町、地域が一体となった児童虐待防止対策の推進に努めた。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 児童虐待について、関係機関が一体的に取り組むことで早期発見、早期対応につながることから継続する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額	千円	

平成 22 年度 事務 事業 カ ル テ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計
	<input type="checkbox"/> 特別会計 ()
	<input type="checkbox"/> 企業会計 ()

事業名	育児不安解消サポート事業	含まれる事業数	1	所 属	健康福祉 部		子ども家庭 課		家庭福祉 G		
				事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年	H17 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度	年度	事務区分

[事業目的]
虐待に発展する恐れのある家庭の親に対し、育児不安を解消する場を提供し、虐待の未然防止を図る。

[事業内容]
育児不安解消のためのグループワークを開催
 (1) 内容 精神科医、臨床心理士、健康福祉センター保健師、家庭相談員等によるグループワークの実施
 (2) 対象者 心理的な支援が必要であると判断される親
 (3) 実施場所 健康福祉センター
 (4) 実施回数 各月1回実施、1回あたり5～6人

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移		2,523	2,523	2,802	2,802	2,802	2.8%			
2月現計予算額の推移		2,523	2,523	2,802	2,802	2,802	2.8%			
決算額の推移		1,991	2,108	2,487	2,639		10.0%			
事業効果 の推移	活動指標 グループワークの開催	82	86	85	86		1.6%		II	
	成果指標 児童虐待相談受付件数	167	182	142			△ 6.5%		IV	
計画の達成状況 [目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標						年度 [] = []		

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	2,802		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	2,802	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 各健康福祉センターにおいて、毎月1回のグループワークを開催し、保護者の育児不安の解消に努めた。	評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 核家族化が進行しており、子育てに関する強い悩みを持つ親が多いことから虐待を未然に防止するため継続する。ただし、精神科医のグループワークの参加については、月1回から2か月に1回に変更する。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	△ 654 千 円	

平成 22 年度 事務事業 カ ル テ

会計区分	<input type="checkbox"/> 一般会計
	<input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (母子寡婦福祉資金貸付金特別会計)
	<input type="checkbox"/> 企業会計 ()

事業名	母子福祉資金貸付事業	含まれる事業数	1	所属	健康福祉 部		子ども家庭 課		家庭福祉 G		
				事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年	S28 年度 経過年数 58 年	事業終了 予定年度	年度	事務区分

[事業目的]
配偶者のない女子で現に児童（20歳未満）を扶養している者に対して各種資金を貸し付けることにより、経済的自立の助成と生活意欲の助長を図り、あわせてその扶養している児童の福祉を増進する。

[事業内容]
母子家庭に対する各種資金貸付
事業開始・事業継続・修学・技能習得・修業・就職支度・医療介護・生活・住宅・転宅・就学支度・結婚

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移		129,407	142,268	186,917	204,938	135,460	4.3%				
2月現計予算額の推移		187,807	223,455	262,429	221,989	139,690	△4.0%				
決算額の推移		43,230	40,840	108,056	168,581		71.7%				
事業効果 の推移	活動 指標										
	成果 指標	実績件数	78	84	93	116	14.4%		Ⅲ		
計画の達成状況 [目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標					年度 [] = []				

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	139,690		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源	139,690	
	一 般 財 源		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] この資金の活用により、母子家庭の経済的自立の助成と生活意欲の向上が図られた。	評価に 基づく 今後の 対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 母子寡婦福祉法により母子寡婦貸付金制度が義務付けされており、母子家庭の母および養育されている児童の生活の安定と福祉を増進するため、継続する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了	
		<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他		
	見直し額	千 円				

平成 22 年度 事務事業カルテ

会計区分	<input type="checkbox"/> 一般会計
	<input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (母子寡婦福祉資金貸付金特別会計)
	<input type="checkbox"/> 企業会計 ()

事業名	所属	健康福祉部		子ども家庭課		家庭福祉 G					
		事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年	S44年度 経過年数 42年	事業終了 予定年度	年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
含まれる事業数	1										
福井元気宣言の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []										

[事業目的]
 寡婦及び40歳以上の配偶者のない女子であって、現に児童を扶養していない者(寡婦を除く)に対して各種資金を貸し付けることにより経済的自立の助成と生活意欲の助成を図る。

[事業内容]
 寡婦家庭に対する各種資金貸付
 事業開始・事業継続・修学・技能習得・修業・就職支度・医療介護・生活・住宅・転宅・就学支度・結婚

[予算額および指標の推移等] (単位:千円)

区分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移		9,100	9,087	8,187	8,187	8,238	△ 2.4%				
2月現計予算額の推移		9,100	9,087	8,187	8,187	8,238	△ 2.4%				
決算額の推移		102	98	34	62		4.4%				
事業効果の推移	活動指標										
	成果指標	実績件数	0	0	0	0			IV		
計画の達成状況 [目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []									

区分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位:千円)	8,238		
財源内訳	国庫		
	その他特定財源	8,238	
	一般財源		

[事業の評価]							
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] この資金の活用により、寡婦家庭の経済的自立の助成と生活意欲の向上のためには必要である。			評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 母子寡婦福祉法により母子寡婦貸付金制度が義務付けされており、寡婦家庭の生活の安定と福祉を増進するため、継続する。				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	
				見直し額	千円		